



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT
Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikei.com/narawaizu/index.htm>

国際会長 主題: 私たちの未来は、今日から始まる Our Future Begins Today

アジア会長 主題: ワイズ運動を尊重しよう Respect Y's Movement

西日本区理事 主題: ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!

Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!

阪和部長 主題: ワイズの種を蒔こう。そして育て・実りの収穫を!

会長: 前田 敏宏

副会長: 黒田 幸司

書記: 佐々木みどり

会計: 平井 高井

直前会長: 太村 孝江

次期会長: 黒田 幸司

ネット会長: 前田 未帆

12月
2016年

ブリテン
編集委員

内田 勝久

辻野 啓一

平井 洋三

林 佑幸

佐藤 由佳

クラブ会長標語: 「ワイズミッションとともに」

12月 例会

とき 2016年12月11日(日) 17:00~17:30

ところ YMCAチャペル

<プログラム> 司会 前田 敏宏

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少年少女]
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング
4. 聖書・祈祷
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 誕生日・結婚記念日のお祝い
7. インフォメーション
8. YMCAの歌
9. 閉会点鐘 会長



[月刊強調テーマ]

E M C - E

Y E S

[今月の聖句]

「天使は、彼女のところに来て言った。『おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。』マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。すると、天使は言った。『マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を産むが、その子をイエスと名付けなさい』

.....

マリアは言った。『わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。』そこで、天使は去って行った。」

ルカによる福音書1:28-38

奈良YMCA

日本聖公会奈良基督教会 司祭 井田 泉

「お告げ」「受胎告知」と呼ばれる場面です。幼い子どもたちによるクリスマス・ページェントは心を和ませてくれます。しかしここにはマリアの経験した困惑、恐れ、そして決意がこめられています。自分では不可能と思える困難な使命を引き受けて歩み出すマリア。それを支えたのは「主があなたと共におられる」という約束でした。



2016年11月度クラブ統計

在籍会員 24名	メネット 9名	
例会出席 18名	コメント 0名	ニコニコ献金
うち(メーキャップ 5名) (功労会員 1名)	ゲスト 1名	11月度:13,313円
出席率 73.9%	ビジター 5名	累計:355,679円



例会 12月11日(日)17:00~17:30 奈良YMCA

役員会 12月26日(月)18:00~18:30 奈良YMCA

出席第一・親睦・協力奉仕

会長通信

会長 前田 敏宏

「永 六輔さんのこと」

胎中 廉啓



(承前) ワイズメンズクラブの真の目的は何なんでしょうか。先月号で当然のように【ワイズが一番の目的である「YMCAサービス」】と書き出しに書いてありますが、本当のところどうなんでしょうか。

先だって、阪和部のEMCシンポジウムに参加してきました。各クラブ同じような問題・悩みを喫緊のものとして抱えていることが共有されていたように思います。しかし、その時ふと思いました。個別の課題は浮き上がっていましたが、それがなぜ課題として解決されないかと言えば(勝手な推測ですが、ずっと議論されてきた話だろうと思います。)、おそらくその課題は本当の課題ではないからではないだろうか。実はEMCの手法や熱意の問題ではないのではないかと。

EMCの最大の課題は、「自信を持ってワイズを魅力ある団体だと説明し、人を説得できる人が少ないから。」これに尽きるのではないのでしょうか。ワイズにはいくつかの顔があると思います。(「YMCAサービスの顔」「奉仕団体の顔」「国際交流団体の顔」「親睦団体の顔」などなど。)しかし、他人にワイズの魅力を語り、その存在価値を納得させ、理解して入会してもらえるほど、少なくとも私はワイズを端的にうまく説明できません。おそらくいろいろ説明した後、「で、結局何の団体なの?何のために入れと?」と聞き直され、「・・・うん、僕もよくわからなくなってきた。やっぱりいいわ。」となってそうな気がします。今年度、会長をさせていただいて以降、「ワイズメンズクラブの真の目的は何か?」ということをいろんな方のお聞きしながらずっと考えていますが、私はいまだによくわかりません。EMCにおける本当の課題も実はそこであり、リブランディングの真ただ中にあるYMCAにもっと倣う必要があるのかもしれない。

年が明ければあと半年の会長任期、引き続きワイズの未来について皆さんと考えていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお付き合いくださいませ。

今年、2016年も多くの方の訃報がありました。私が最も寂しく残念に思ったのが、7月6日に亡くなられた永 六輔さんのことです。直接的なお付き合いがあったわけではありませんが、私の中では年と共に大きな存在になり多くの刺激を受けてきました。小さい頃はTVの放送作家や作詞家として活躍されていて、当然のこと違う世界の方でした。

学生時代にTBSラジオの「永 六輔と遠藤泰子の・・・」という番組の虜となり、毎週楽しみにしていました。かなりの長寿番組で病気のためしんどくなられるまで続いていました。

1980年代、「障害児を普通学級へ」の取り組みにおいてもいろいろ発信されていて、私も関西でその活動に参加していました。併せて部落差別や在日を生きる人々への差別にも、信念のある発言や行動をされていました。皆さんはそんな永さんの姿をご存じないと思いますが、私の心はだんだん引き付けられていきました。

その永さんは、1995年1月17日の阪神・淡路大震災をきっかけに、障害者市民の未来を切り拓くために市民自身がお互い助け合う基金(ゆめ・風・10億円基金)を創ろうと、その呼びかけ人代表となって活動されました。その活動に個人的に、また学校の生徒会活動で関わる機会がありました。大阪中之島公会堂のイベントで、永さんの熱い思いを直接聴く機会もあり、以降著作を読み漁りました。「人のためにただで奉仕をする」という上から目線ではなく、「自分のためになるように、人のためにやりましょう(人を救うことで、自分が救われる)」が、本来のボランティアの意味だと教えてもらいました。

その後退職した年、2003年7月の岩波書店90周年文化講演会で、永さんの「伝える」ということ」という話を聴きました。2回目の生でした。講演が始まる前に早く来た人のためのミニ講演会という気遣いがとても嬉しかったのを覚えています。その時のお話で特に印象に残っているのが、言偏についてのことで、「言を左に90度倒すとどうなりますか。口が右端に来ますネ。その前はどよう読めますか。心と見えませんか。“口から出して言う心です”と。私たちが言うというのは、心が口に出るとゆうことですネ。」

もうお話しは聴けません。が、最期まで語っておられたことを伝えていきたいと思っています。

日本聖公会奈良基督教会





メネットコーナー

松田 重子

次期役員研修会

高井 亮吉

奈良苑 喫茶「のどか」は、年に3回開催しています。

施設にいと外に出かけることが少ないので、いつもいるところから外に出て、お茶をしに行き、好きな物を注文して頂き、日頃とは違った雰囲気味わって頂いています。

今回は、ギター、マンドリンのボランティアの方と歌声喫茶の様な気持で皆様と一緒に大きな声で歌い、一つになった感じがありました。

マンドリンの方からコーラス部が出来そうですねと言っていました。

喫茶をするときには大勢の人が入ります。いつもワイズのメネットさんや佐々木さんのご主人がボランティアに参加して頂いて、心から感謝しています。今回メネット会長の前田未帆さんがお仕事の都合で来れないので、実家のお母さまの佐藤嘉代子さんを誘って頂き、抹茶の担当を、佐藤千鶴子様、佐藤嘉代子様前田未帆さんと親子3代で支えて頂いています事も大変うれしいです。

又、今回新しく杉浦メン、山口ウィメンも参加していただき、広いロビーがワイズの皆様、地域のボランティアのみなさま、利用者、職員と狭く感じました。本当に有難うございました。

来年も宜しくお願いします。

DBCトライアングル 11/19~20

御殿場クラブ・名古屋東海クラブ・奈良クラブ



阪和部EMCシンポジウム 11/23



先日、10月22日（土）23日（日）に西日本区ワイズリーダーシップ開発委員会の一員として、次期役員研修会に参加して参りました。私にとっては実質初めての奈良外でのワイズでの活動となります。

西日本区ワイズリーダーシップ開発委員会（Leadership Development）通称LD委員会はワイズメンズクラブ若手のメンバーがワイズ運動の理解を通して、自らのリーダーシップを高め、地域社会に貢献できるよう相互に自己研鑽することを目的としています。具体的な業務としては9月に行われる次期役員研修会と、3月開催の次期会長・主査研修会の企画・運営を担当しています。

私は奈良クラブとしてその委員会に参加させていただいておりましたが、委員会の皆さまは30代40代が中心で非常に活気に満ちたメンバーばかりです。

次期役員研修会は西日本区現役員、次期役員、現各部長、次期各部長、現主任、次期主任が主な参加者となります。途中帰られたり、二日目からの参加だったりと入れ替わりはあったものの常時60名程度は参加されていたように感じます。

プログラムでは、西日本区の現状報告や基調講演、YMCA理解などのセミナーがあり、メインとなります次期部長、主任の紹介・それぞれの活動方針の発表が行われました。前に出て人前で話す事があまり経験のない方もおられ、決められた時間で伝えきれなかったり、まとまらなかったりといったシーンも見受けられました。

部長や主任といった肩書の人は常に堂々とはっきり人前で話しているイメージがあった為、誰でも慣れるまでは大変だし、皆努力の末に話せるようになっていたのだと、当たり前ながら大切な事を改めて考えさせられる場面でした。

2日目は中井メンも直前主任で講師として参加されていた為、心強さを感じながらのスタートでした。

午前より、部長グループ、主任グループに分かれ、それぞれ直前部長・直前主任が講師となり心構えや仕事内容の紹介といった研修が行われました。私は主任グループで中井メンのお手伝いをしつつ講演を聞いておりましたが、先輩LD委員の方や中井メンの議事進行や間の開け方、話の進め方、内容のわかりやすさ、伝え方など非常に勉強になる事が多くありました。また、ここの部分に関しては直前部長や主任の力量に頼りすぎ少し負担が大きすぎたのではないかとこの意見も委員会内ではあり、今後につけていきたい課題ともなりました。

終わってみればあっという間でしたが、正直今回の会で自分は何れほど役に立てたかという甚だ疑問です。委員の皆さんは一年目なんてそんなものと励まして下さいますが、3月の次期会長・主査研修会ではもう少し役に立てるように積極的に役割を担っていきたくと考えております。

どうぞ皆さま暖かく見守ってくださいませ。

11月例会報告

三枝 隆

11月例会は、日本聖公会奈良基督教会を会場として開催されました。この例会は前田会長と前田末帆メネット会長がご就任された当時から『奈良ワイズメンズクラブ・YMCAの原点である聖公会奈良基督教会で例会を開催したい』との強い願いと祈りを持って実現いたしました。

奈良クラブにとっての聖地でもあるこの場所でまずその開会祈禱を佐藤千鶴子特別メネットの祈りで始まり、ゲストスピーカーには井田泉司祭をお招きし『奈良教会(国・重要文化財)礼拝堂探訪』をテーマに卓話を進めていただきました。

前田メネットのパイプオルガンの奏楽に始まり井田司祭からこの教会の歴史的背景や、1930年この建築に多くの宮大工の方々が古都奈良の風致景観を考慮して和風木造としたこと等の説明をして頂きました。普段立ち入ることのできない聖霊にみちた神聖な御堂で、井田司祭のメッセージに聞き入ることができ、参加者全員大変貴重な体験となりました。

大阪河内クラブ田中メンより阪和部新年合同例会(2017. 1. 7: 大阪たかつガーデン)のお知らせを、大阪サウス吉田メンより大阪ガス主催の入江泰吉の心を語る(12. 18: 13: 00~)のイベント開催の報告がなされました。

メネット会からのあきしの保育園・西大寺南保育園から手作りおもちゃ他のクリスマスプレゼントは、YMCAピッコロ、ミネルヴァ、スマイルなどハンディキャップクラスへの個人宛クリスマスカードプレゼントのYMCAへの贈呈など行われました。

11月役員会報告

* 審議事項

1. 阪和部次期地域奉仕事業主査に太村ウィメンを推薦することに決定

* 協議事項

1. 12月例会 ジョイフルクリスマス12/11 (日)
実行委員長: 濱田 勉
【準備】15:00 体育館集合 (メン、メネット)
【例会】17:00~17:30 チャペル 司会: 前田 敏宏
【Xmas会】18:00~20:00 体育館 司会: 田中 幸一
 2. 12月役員会 12/26(月)18時~18時半 チャペル
 3. 1月新年例会 1/9(月・祝)17:30~百楽
司会: 高井 亮吉
【会費】男性5,000円、女性4,000円 オークション有
(今後のスケジュール)
- * ジョイフルクリスマス 寸劇練習12/6(火)19時半~
体育館 (暖かい服装)
- * 奈良クラブ忘年会12/26(月)19時~おでんや かく田
会費: 4,500円
- * 阪和部合同新年例会 1/7(土)12時半~14時半
たかつガーデン 登録費: 5,000円 〆切: 12/11(日)
- * 第2回東西日本区交流会2/4(土)~5日(日)14時~
東山荘 〆切: 12月末

12月 誕生・結婚記念

HAPPY BIRTHDAY



5日 林 成子
9日 平井 洋三
12日 高井 佳世
22日 黒田 幸司
23日 平井 尚子



WEDDING ANNIVERSARY

3日 林 秀彦・成子
6日 林 佑幸・夏代
12日 高井 亮吉・佳世



YMCAだより12月号

連絡主事 村上 一志



教会ではキリストの到来を待ち望むアドベントを迎え、奈良YMCAの各クラスでも順次クリスマスのお祝いが行われています。今年度も障がいをもつ子どもたちのクラスのメンバーへメネット会の皆様からの名前入り手作りクリスマスカードのプレゼントを頂きました。ありがとうございます。スタッフ・リーダーを通して一人一人に手渡して参ります。

さて、11月13日(日)には奈良市内や生駒駅など12箇所、国際協力街頭募金を実施させていただきました。当日は天気も良く、子どもたち111人と奈良ワイズメンズクラブの皆様を含め大人55人のご協力を得ることができ、401,028円の募金をお寄せ頂きました。心より感謝申し上げます。この国際協力募金キャンペーンは1月末まで引き続き継続いたします。世界中の紛争や自然災害で困難の中にいらっしゃる方々、東日本大震災や熊本地震をはじめ国内の自然災害による被災者の方々への継続的な支援として、国内外の各地のYMCAを通して大切に用いさせていただきますので、引き続きご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。



最後になりましたが、皆さま寒くなってきましたので、お体には充分お気をつけ下さい。

12月の行事予定

日	曜日	行事内容
1	木	大阪河内クラブ例会
3	土	和歌山クラブ・紀の川クラブ合同例会
6	火	大阪サウスクラブ例会
8	木	堺クラブ・長野クラブ合同例会
11	日	奈良クラブ例会/奈良YジョイフルX'mas
22	木	大阪泉北クラブ例会
26	月	奈良クラブ役員会・忘年会